

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 24 日 (2011.3.24)

【公開番号】特開 2009-259371 (P2009-259371A)

【公開日】平成 21 年 11 月 5 日 (2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報 2009-044

【出願番号】特願 2008-248343 (P2008-248343)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/712 (2006.01)

G 1 1 B 5/738 (2006.01)

G 1 1 B 5/702 (2006.01)

G 1 1 B 5/706 (2006.01)

G 1 1 B 5/708 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/712

G 1 1 B 5/738

G 1 1 B 5/702

G 1 1 B 5/706

G 1 1 B 5/708

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 3 日 (2011.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヒドロキシル基および / またはカルボキシル基を有する複素環化合物を含む粉末用表面改質剤。

【請求項 2】

前記複素環化合物は、芳香族複素環および脂肪族複素環からなる群から選ばれる少なくとも一種の複素環を有する請求項 1 に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項 3】

前記芳香族複素環は、ピリジン環、ピラジン環、ピロール環、ピペリジン環、チオフェン環、キノリン環およびフラン環からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項 2 に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項 4】

前記粉末は磁性粉末および非磁性粉末からなる群から選ばれる請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項 5】

磁性塗料用分散剤または非磁性塗料用分散剤として使用される請求項 4 に記載の粉末用表面改質剤。

【請求項 6】

非磁性支持体上に強磁性粉末および結合剤を含む磁性層を有する磁気記録媒体であって、前記磁性層は、ヒドロキシル基および / またはカルボキシル基を有する複素環化合物を更に含むことを特徴とする磁気記録媒体。

【請求項 7】

非磁性支持体と磁性層との間に、非磁性粉末および結合剤を含む非磁性層を有する請求項 6 に記載の磁気記録媒体。

【請求項 8】

前記非磁性層は、ヒドロキシル基および / またはカルボキシル基を有する複素環化合物を更に含む請求項 7 に記載の磁気記録媒体。

【請求項 9】

前記複素環化合物は、芳香族複素環および脂肪族複素環からなる群から選ばれる少なくとも一種の複素環を有する請求項 6 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 10】

前記芳香族複素環は、ピリジン環、ピラジン環、ピロール環、ピペリジン環、チオフェン環、キノリン環およびフラン環からなる群から選ばれる少なくとも一種である請求項 9 に記載の磁気記録媒体。

【請求項 11】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項 6 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の磁気記録媒体。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粉末用表面改質剤と、磁性粉末と、結合剤とを含む磁性塗料。

【請求項 13】

前記磁性粉末は強磁性六方晶フェライト粉末または強磁性金属粉末である請求項 12 に記載の磁性塗料。

【請求項 14】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項 12 または 13 に記載の磁性塗料。

【請求項 15】

磁気記録媒体の磁性層形成用塗布液として使用される請求項 12 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の磁性塗料。

【請求項 16】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の粉末用表面改質剤と、非磁性粉末と、結合剤とを含む非磁性塗料。

【請求項 17】

前記非磁性粉末は、非磁性金属粉末である請求項 16 に記載の非磁性塗料。

【請求項 18】

前記結合剤がスルホン酸基含有結合剤である請求項 16 または 17 に記載の非磁性塗料。

【請求項 19】

磁気記録媒体の非磁性層形成用塗布液として使用される請求項 16 ~ 18 のいずれか 1 項に記載の非磁性塗料。